



平原康多が束ねる関東勢

青森競輪場開設69周年記念「みちのく記念競輪 善知鳥杯争奪戦」は9月5日〜8日の日程で開催される。今シリーズは平原康多、清水裕友のS班2名が参戦。関東には吉田拓矢、木暮安由もいて強豪ぞろいだが、迎え撃つ北日本勢も地元の新山響平をはじめ、ワールドクラスのスピードがある渡邊一成とそろって...



平原康多

の6月久留米記念で今年の初Vを飾ると、その後は一戦ごとにスピードの切れが増した印象がある。サマーナイトフェスティバルの準決では、鮮やかなまくりで清水裕友らを破ると、8月西武園記念では沈着冷静な走りでも地元記念Vをものにした。更にオールスターは②③①⑤着と決勝に進出。決勝は先制した菅田孝、新田祐、渡邊一成、佐藤慎の北日本勢に対し、5番手から最終2角で仕掛けると、新田祐との激しいつばぜり合いに敗れたものの、飲み込むかと思わ...



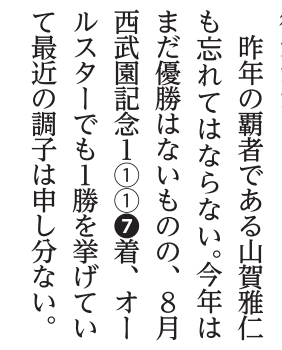
清水裕友

れた迫力満点の脚勢を披露している。今シリーズは関東勢の戦力が充実しているのも平原には追い風と言える。木暮安由、吉田拓矢、黒沢征治と頼れる面々ばかりだ。このところ木暮は平原と連係する時は後ろを回ることが多く、こも平原の後ろから勝機を見出す手か。吉田はサマーナイトフェスティバルの決勝では、平原の前で駆けているし、オールスターの一次予選は力強い先行勝負で木暮とワンツーを決めている。S級でも先行力を猛アピールしている黒沢征治は、6月四日市、7月宇都宮で優勝していて結果も出している。8月弥彦の落車後遺症がなければバンク狭しと暴れ回ろう。



新山響平

もう一人のS班である清水も調子は上向きだ。7月弥彦記念は3連勝で決勝に進出、オールスターは④⑧⑤②着と結果は今一つながら、準決は深谷知を出さず先行して、動いていた印象だ。同県の桑原大志はもちろん、中西國スジで香川雄介、小川真太郎らも援軍に加わるようならライオンも強固で、タイミングよく仕掛けて主導権を握ってのVゲットは十分だろう。



新山響平

北日本勢は新山響平、渡邊、昨年の覇者である山賀雅仁も忘れてはならない。今年はまだ優勝はないものの、8月西武園記念①①⑦着、オールスターでも1勝を挙げていて最近の調子は申し分ない。

主力メンバー

※2019年8月27日現在

Main table listing keirin riders, their home tracks, race dates, and scores. Columns include names like 香川雄介, 松岡健介, 東龍之介, 山賀雅仁, 伊勢崎彰大, 平原康多, 渡邊一成, 新山響平, and their performance details.

青森記念 出場予定選手

Table listing participants for the Aomori Memorial Keirin, including rider names, home tracks, race dates, and scores. Columns include names like 小川巧, 岡山, 福島栄一, 香川, etc.

※2019年8月27日現在のデータです。